

令和2年第4回太良町議会
(定例会第3回)

一般質問通告書

太良町議会

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
8.19	1	待永るい子	1. 豪雨災害対策について 太良町に於いても今年7月豪雨災害があり、町民の皆さんは不安や恐怖の思いを強くされています。この豪雨災害について問う。 (1) 町内災害状況について (2) 災害訓練について (3) 河川の管理状況について (4) 避難所の利用状況について (5) 今後の豪雨対策について	町 長
			2. 特定健診やがん検診について 毎年、健診（検診）の時期がきますが、健診（検診）率がなかなか上昇しません。自分の為と解っていても受診出来ない人が多い現状です。しかし私達は町民の皆さんの健康を守る責任があります。この健診（検診）について問う。 (1) 現在、何種類の健診（検診）が行なわれているのか (2) 平成29年、30年、31年の健診（検診）状況について (3) コロナウイルス拡大の状況下での健診（検診）にどう取り組むのか (4) 健診（検診）率上昇への対策について	町 長
8.27	2	竹下 泰信	1. 災害防止対策の取組み状況について 本町では令和2年3月に、太良町ハザードマップから防災マップに改定され、風水害や地震に関する情報を提供し、災害に対して事前の備えに役立たせることに加え、町民の防災意識と隣保協同の精神を養い、高めることとなっている。 しかし、今回7月上旬に降り続いた豪雨により多良川や嫁川等で氾濫が発生し、古賀、栄町地区などを中心に、多くの宅地で床上浸水や床下浸水が発生したところである。 また、道路、河川、農林漁業関係など多大な被害も発生している状況である。 被害の概要は、8月20日現在の本町の資料によると、建設課所管で約9億5千万円、農林水産課所管で約1億9千万円、環境水道課所管で約1,800万円の被害をもたらし、罹災証明書発行数は67件となっている。 本町ではコロナ禍の下で対応に追われる中、上記のとおり甚大な被害が発生したことで、以下のとおり質問する。 (1) 今回のハザードマップから防災マップへ改定されたが、この主な目的と改定内容はどうなっているのか (2) 7月上旬に降り続いた豪雨で多良川と嫁川等に氾濫が発生したが、発生場所とその復旧予定はどうなっているのか	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
8. 27	2	竹下 泰信	<p>(3) 防災無線の放送内容が風雨の騒音により聞こえない世帯が多い。防災無線受信機を各戸別に計画的に設置したらどうか</p> <p>(4) 佐賀県災害派遣福祉チーム（佐賀DCAT）の活動内容と本町との関わりはどうか</p> <p>(5) 災害時における高齢者や障害者、乳幼児などの要配慮者の適切な支援体制の構築は如何か</p>	町 長
8. 27	3	西田 辰実	<p>1. 災害時の避難所対策及び避難所の確保について</p> <p>7月6日の豪雨で、「大雨特別警報」が発令された。今回はコロナ対策も含めて避難所での対応等で混乱が見受けられた。太良町での避難所の在り方について質問する。</p> <p>(1) 町内の避難所開設の基準について</p> <p>(2) 避難所情報の周知について</p> <p>(3) 避難所運営について</p>	町 長
8. 27	4	田川 浩	<p>1. 交通政策について</p> <p>来年4月のコミュニティバス本格運行に向けて、この10月より試験運行開始が予定されている。その内容と、今後の地域公共交通政策について問う。</p> <p>(1) 試験運行の概要について</p> <p>(2) 福祉バスの運行予定について</p> <p>(3) タクシー券など交通弱者支援策はどうか</p> <p>(4) 町内で新型コロナウイルス感染者を確認した場合の対応について</p>	町 長
			<p>2. 経済支援策について</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大に伴う町独自の支援策として、太良町旅館応援キャンペーン、太良町飲食店応援キャンペーン、太良町中小企業等事業継続支援金事業、太良町地域共通商品券給付事業などが実施されている。その内容と効果について問う。</p> <p>(1) 支援策の財源内訳はどうか</p> <p>(2) 各支援策の実施結果及び効果について</p> <p>(3) 今後、秋季、冬季に新型コロナウイルス感染症が流行した場合などには支援策はどうか</p>	町 長
8. 28	5	山口 一生	<p>1. 災害対応について</p> <p>7月豪雨の災害対応について問う。</p> <p>(1) 消防団への出動要請回数は何回で、内容はどのようなものであったか</p>	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
8.28	5	山口 一生	(2) 今後、人口減少及び高齢化により消防団の活動可能領域が狭まる事が予想されるが、災害復旧を速やかに行う為に必要な施策は検討しているか (3) 災害救助法の適応が無かった理由は。災害救助法が適応された場合、今回の災害で賄う事が出来た費用はどういったものがあるか (4) 災害関連情報を一元化し、個人へ直接情報発信をできないか	町 長
			2. 新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済政策について (1) 今後、景気の減速が予測されるが、本町としてのサバイバルプランはどうなっているか (2) 今後の経済政策はどの程度まで行う予定か (3) 役場内で感染者が発生した場合、行政機能を止めないようどういった手立てを講じているか	町 長
			3. 行政運営の健全化について (1) 今年度の残業時間はどの程度か (2) 職員の負荷が増大しているが、健康上のリスクをどのように管理しているか (3) 災害対応において、他市町からの支援は受け付けているか	町 長
8.28	6	松崎 近	1. まちづくりの構想について (1) 現状実行しているまちづくりについて、予算の執行状況はどのようになっているか (2) まちづくりの計画として考えていた又は考えている事業とその概略の見込額について (3) 産業振興の具体的な事業の中で、タララボの現状と今後どのようにしたいのか	町 長
			2. 小・中学校の教育について (1) 通学路等への防犯カメラの設置及び通学路の再検討は必要ないか (2) 現在の多良・大浦のそれぞれの文武両面の成果はどのような状況か (3) 中学校の合併について検討する必要があると思うが、今後の方針は	町 長 教育長
			3. 大規模災害に備えた町の防災体制について (1) 防災組織の育成とその活動状況はどのようになっているか (2) 各種災害応援について協定している団体又は企業等はあるか (3) 7月豪雨の避難情報の発令と避難誘導は適切であったか	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
8.28	6	松崎 近	(4) 7月豪雨の避難場所と管理運営方法は問題なかったか (5) 豪雨災害の被害状況の調査の基準をどのように設定しているか	町 長
			4. 人口増加の対策について (1) 昨年のふるさと納税件数は（各県又は地域毎） (2) 昨年のUターン及びIターンの件数は (3) 交流人口の状況は (4) 新型コロナウイルス感染症の影響が厳しいと思われるが、今後の対策は	町 長